

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 180611

車両情報	スズキ	ワゴンR	平成20年9月～	MH23系	1/3ページ	ES-89 Light	Type	N.L.
	マツダ	AZ-ワゴン	平成20年9月～	MJ23系			Opt.	ドアロックリレーNLⅢ(EPO70)

① プッシュスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

◎カバー類を取外し、専用ハーネス(VS221P)の取り付けは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 専用ハーネス以外の各配線の取り付けについては、2/3～3/3ページをご覧ください。

① 運転席側カバー類の外し方

- ① 右足下のサイドカバーを外す…樹脂クリップ(1本)を外し、ロアカバー右側への引っ掛け部分に注意して外す。
- ② ロアカバーを外す…周囲のクリップに注意して手前に引っ張る。
- ③ コラムカバーを外す…ネジ: 下から1本と、ハンドルを回して正面左右に2本。
※ J/B左側面奥のカブラ内に配線作業を行う場合は、J/Bのボルト(2本)を外しJ/Bを手前に引き出して作業を行う。作業の前に、J/B左側のカブラ3個(青・白・黒)を先に外しておく、作業スペースが確保しやすくなります。

① 専用ハーネス(VS221P)の取り付け手順(1)

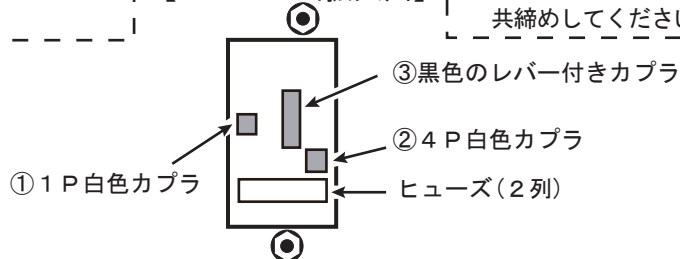
※ J/B正面拡大図を参照して、下記の手順で取り付けをしてください。

- ① 1P白色カブラを割込接続する…J/B左側中央付近。
- ② 4P白色カブラを割込接続する…J/B右下(ヒューズの上)付近。
- ③ 端子付き茶色線(保護チューブ付き)の接続…J/B中央付近にある、黒色のレバー付きカブラ内の空き端子に接続する。

① ③の端子付き茶色線の接続については、詳細説明(手順)を取り付け手順(2)に記載しています。…本ページ(右記)の手順に沿って、間違いないように作業を行ってください。

① 専用ハーネス(VS221P)にテーピング固定されている白色4Pコネクタは、S-2イモビ対応ユニットのハーネスに接続します。詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。

【J/B正面拡大図】

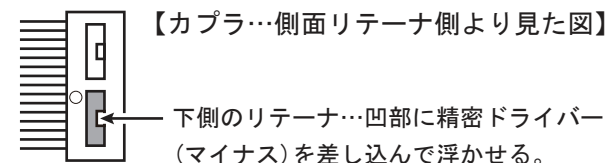


① 専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置: 右サイドカバーのアースポイントナットに共締めしてください。

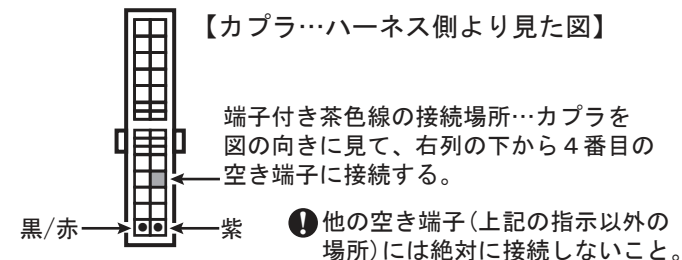
① 専用ハーネス(VS221P)の取り付け手順(2)

③の端子付き茶色線の接続についての詳細説明(手順)

1. 黒色のレバー付きカブラをJ/Bから外す
 - レバー(下側)のロックを外しながら約45度まで起こして、カブラをJ/Bから外す。
2. レバー(黒色)部分をカブラから外す
 - レバー両側を広げてツメ2箇所(カブラ側面のハーネス側)を外しながら、レバーを約90度まで起こす。
 - レバー側面(左右)にあるカギ穴とカブラの凸部を合わせて、レバーをカブラから外す。
3. カブラのリテーナ部分を浮かせる
 - カブラ側面のリテーナ(上下2つある下側のリテーナのみ)を、精密ドライバー(マイナス)を使用して約1mm浮かせる。



4. 端子付き茶色線をカブラに接続する
 - 端子付き茶色線の保護チューブを外してから、カブラの空き端子(下図で指示した場所)に、端子の向きに注意して確実に差し込む。



- 茶色線を接続後、浮かせたリテーナを押し込んで元に戻す。
5. レバー(黒色)を取り付けして、カブラをJ/Bに取り付けする
 - 取り外しと逆の手順で、レバーとカブラを復元する。

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 180611

車両情報	スズキ ワゴンR	平成20年9月～	MH23系	2/3ページ	ES-89 Light	Type	N.L.
	マツダ AZ-ワゴン	平成20年9月～	MJ23系			Opt.	ドアロックリレーNLⅢ(EP070)
❶ プッシュスタートシステム(スマートキー)付き車のみ							

❶ CN2のPポジション(青色)を必ず配線してください。(配線先は下図参照)
A/T車認識設定は、フットブレーキを使って行います。(左下記の手順を参照)

❶ ドア開閉検出について…セキュリティ機能をする場合等。

※全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された2箇所へ接続してください。…J/B左側面の26P灰色カプラ内の2箇所へ接続すること。
接続には、別売のドア検出ユニット(商品コード:EP030)が必要です。

❶ Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

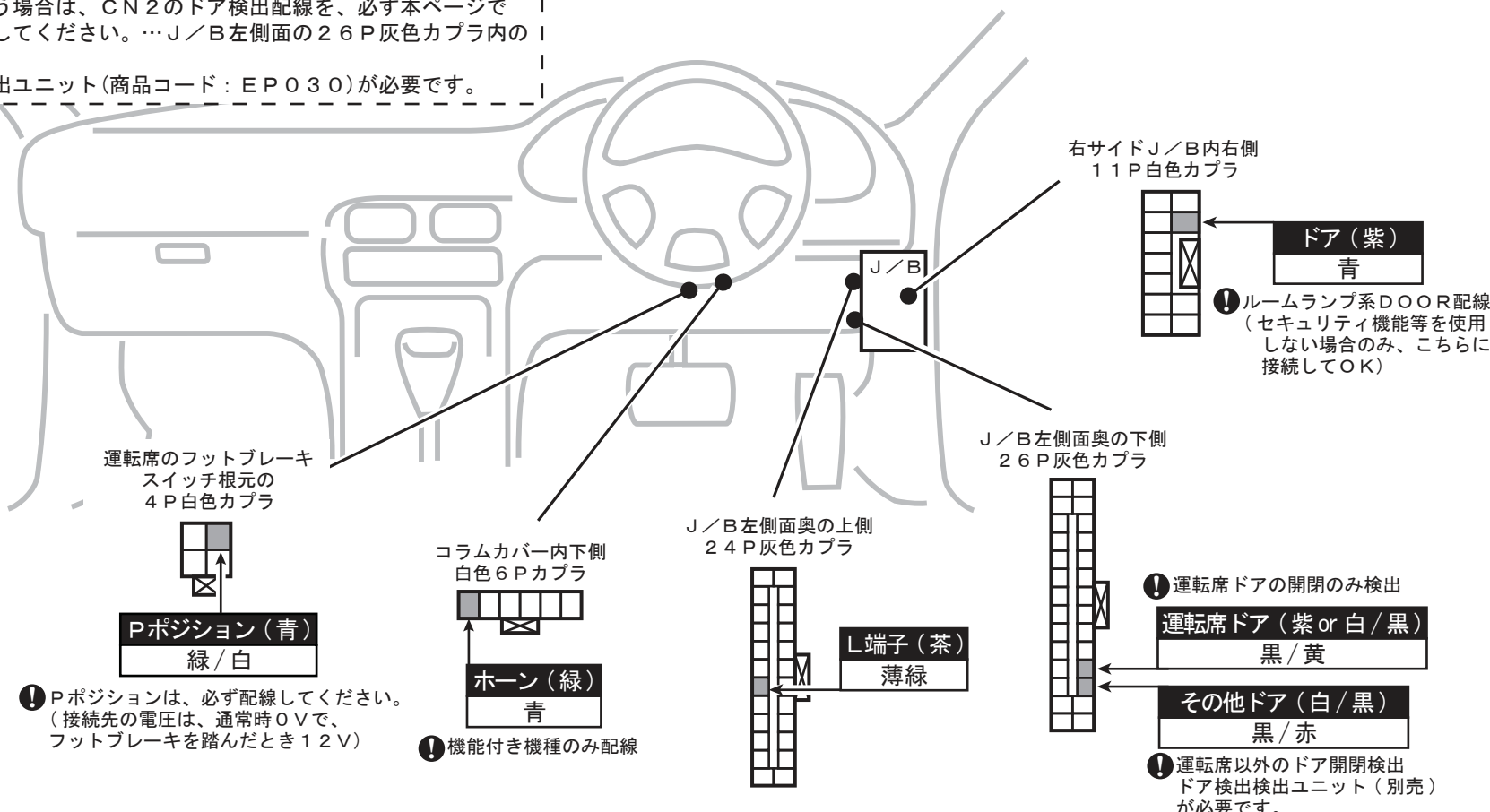
オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色



❶ Pポジションは、必ず配線してください。
(接続先の電圧は、通常時0Vで、フットブレーキを踏んだとき12V)

❶ 機能付き機種のみ配線

❶ ルームランプ系DOOR配線(セキュリティ機能等を使用しない場合のみ、こちらに接続してOK)

❶ 運転席ドアの開閉のみ検出
運転席ドア(紫 or 白/黒)
黒/黄

❶ 運転席以外のドア開閉検出
ドア検出検出ユニット(別売)が必要です。

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⒻ表示です。

BOX No. 180611

車両情報	スズキ	ワゴンR	平成20年9月～	MH23系	3/3ページ	ES-89 Light	Type	N.L.
	マツダ	AZ-ワゴン	平成20年9月～	MJ23系			Opt.	ドアロックリレーNLⅢ(EPO70)

Ⓕ プッシュスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

Ⓕ 注意事項

- エンジンイモビライザーシステムが装着されている車両は、エンジンスターターは、イモビライザー対応モデル(受信機に4極コネクタが付いているモデル)のみ取り付けできます。
- 取り付けの際は、S-2イモビ対応ユニットを使用します。
- 詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。
- クランキング固定時間の設定(セルモータを回す時間の変更)機能は、使用できません。(設定自体ができません。)

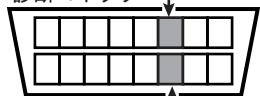
Ⓕ 使用上の注意事項

- エンジンスターターを使用した場合は、必ずエンジンを止めてから乗車するようにしてください。…エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める、またはドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンが止まるようにする。
 - エンジンスターターでアイドリング中は、車両のキーレス(スマート)エントリー操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。
 - なお、エンジンスターター(ProLightシリーズ)のリモコンによるアンロック機能は、アイドリング中も停止後も作動します。
- エンジンスターターのアフターアイドリング機能は使用できません。機能の設定はしないでください。
- 車両に装着されているセキュリティアラーム(盗難発生警報装置)とエンジンスターターのセキュリティ機能は、併用(同時に使用)しないでください。…誤作動の恐れがあります。
 - 車両に装着されているセキュリティアラームは、エンジンスターターでのロック/アンロック操作では、セット/解除されません。
 - …基本的には、エンジンスターターのセキュリティ機能を使用してください。
 - 車両のセキュリティアラームを使用する場合のみ、必ず車両のキーレス(スマート)エントリー操作等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。

Ⓕ イモビ対応ユニットの緑色線を接続する。

CAN-H(緑)
赤/青

16P診断コネクタ



CAN-L(茶)
白/青

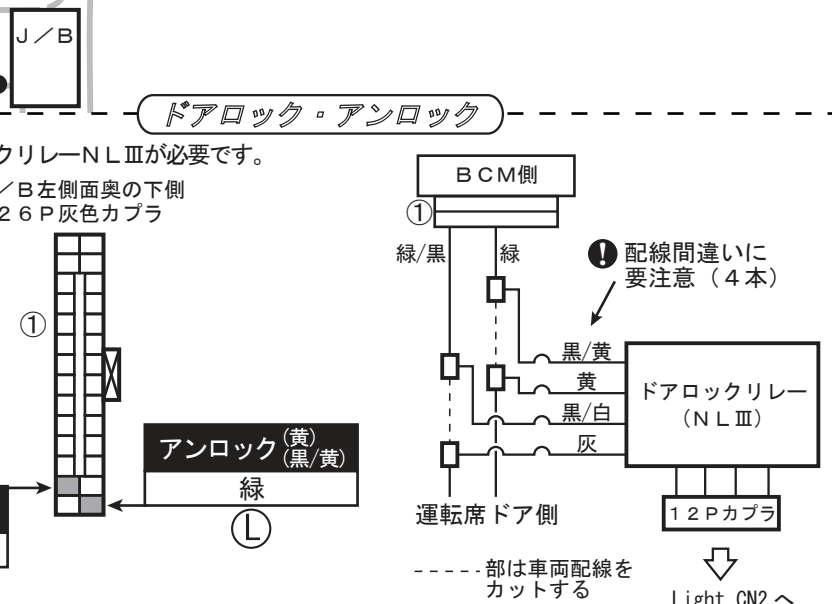
Ⓕ イモビ対応ユニットの茶色線を接続する。

Ⓕ 警告

- CAN-L、及びCAN-Hを診断コネクタの配線に接続する際は、確実に間違いの無いように作業を行ってください。
- 接続を間違えると、車両に重大な影響を及ぼす場合があります。

配線内容(受信機CN2線色)

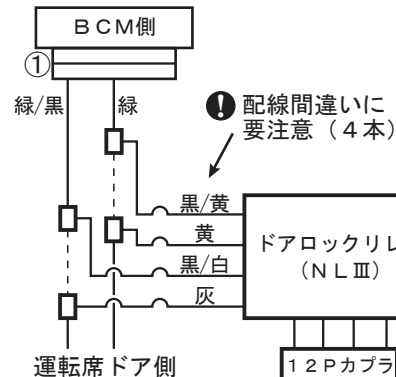
車両配線色



Ⓕ ドアロックリレーNLⅢが必要です。

J/B左側面奥の下側
26P灰色カブラ

ドアロック・アンロック



---部は車両配線を
カットする

Light CN2へ